

太鼓谷稲成神社（津和野）蔵 日本地理測量之図

中国山地の小京都、津和野に伊能図がある。津和野にどうして伊能図があるのか分からなかった。行って見ればわかると思い、神社の篠戸さんをお願いして見せていただいた。九五年十月二十四日、夜遅く津和野に着いて、駅からビジネスホテルに電話したら、満室という。仕方がないので民宿案内所に頼んで民宿をとる。食事はないというので、外に出て一杯やってから、ラーメン屋に入り続きをやっていると、隣の二人組は観光業者らしい。海外旅行の楽屋をしきりに話している。

一人帰ったので話しかける。太鼓谷稲成にある伊能図を見に来たこと、折角きたのにただ一つしかないビジネスホテルにあぶれたこと、交通が不便でどうにもならないこと、などを話していたら、その方は私があぶれたホテルの社長さんだった。

びっくりして、何でホテルの社長がラーメン屋で飲んでいるのか聞いてみた。元々は建設業の事務系統の方だった。会社が地もとの人の依頼でホテルを建てたが代金を貰えないので、経営権を取得し子会社とした。大阪の本社から送り込まれて、単身赴任で社長をやっているとのこと。パブル崩壊がこんな静かな山の中にも及んでいるという話だった。伊能図を求めて歩いていると色々なことに出会うが、忠敬も測量しながら、面白い出会いがあったと思う。

翌朝、高い石段を上がって神社に伺うと、宮司さんのご子息で、権宮司の角河さんが出てきて、伊能図を見せていただく。昨夜、この宮司さんのことも聞いたが、大変経営が上手で、一代の間に神社を大きくされたとのこと。もう一人の神職の方と地下の宝物倉庫から地図を持ち出して三百畳敷きの大広間に運ぶ。

日本全体を描いている日本地理測量之図は五米四方くらいの大形図

だ。二人で両端を持って慎重に広げてゆく。この図は尾張までの、日本の東半分を描いた東三十三国沿海地図の小図とセットで保存されていることが多いがこもそうである。二米四方くらいの沿海地図も広げる。これら二枚の伊能図は堀田仁助の写しである。

広げ終わった頃、宮司さんが現れて、堀田仁助は伊能忠敬の先生という話があるが、といわれる。これには驚いたが、「先生ではなく、先輩というべきだ」とお話ししたら納得された。

津和野藩士堀田仁助は暦数に明るく、寛政五年から暦局に出仕しており、忠敬の寛政十二年蝦夷地測量の前年に、船で蝦夷地測量を試みたから、間違いなく先輩である。ただ、船で移動したため、忠敬のような地図は出来なかった。

忠敬も初めて蝦夷地へ出かけるとき、船でゆくように云われたが、船でゆくと緯度一分の計測ができないので、色々理屈をつけて陸地を選んでいる。その際、堀田仁助の作成した地図もみせられ、これとどう違うのかと問われている。忠敬は、多分先輩を批判せず、上手に申し開きしたと思う。

仁助は、高橋至時以前から暦局にいるから、高橋・伊能とはグループが違うように考えられる。測量日記に一ヶ所あるのは名前前は出て来ない。しかし、同じ暦局にいたのであるから、伊能測量の経過は良く見ていた筈である。神社のお話では、文政十年に帰藩の際、藩主龜井候に土産としてこの二枚の伊能図を持参し、第二次大戦後、太鼓谷稲成神社に寄付されたのこと。

文政十年は、シーボルト事件前年である。暦局は混乱していない。堀田仁助は暦局の原本から写した公算が大きい。藩公への土産である。丁寧に写されている。

それにしても、仁助は藩をあとに暦局に三十年もの長い間いたこと

になる。技術者として故郷を後にし、日本全体のために働いた訳だが、その流れは、同じ津和野出身の森鷗外（もり おうがい）、西周（にし あまね）にも通じているかも知れない。

日本地理測量之図

前置きはそのくらいにして地図の報告に移る。本図は日本全国を縮尺を小図の1/2の八六、四万分の一とした特別小図を中央に配置し、周囲に里程表、島嶼表、湖沼、などの諸表を並べたもの。図二のような美しい写本である。針穴はない。寸法は縦五一七糎、横五二二糎。

普通の伊能図の測線は朱であるが、本図では黒色。屈折点では左右にヒゲを出す。国の区域毎に橙、紫、ピンク等で色分けする。国名は朱の二重枠内に示す。記号は印を使わずに手書きで、宿駅○、湊◇、城下□、など朱書きする。郡界はない。経緯度を記入する。天測した村は△、測線の通らない村はクロ●印をつける。

全体、周辺諸表は黒の枠で囲む。部分図を図三に示す。

縮尺1/2の沿海地図小図

セットで保管されている特別小図と縮尺を合わせた沿海地図は図四のような図であった。測線は朱、沿海は黄色、山景は著名なもののみを描く、国名、郡名の枠は色付き、国により着色を変える。方位線あり、経緯線はない。

堀田仁助が帰るとき、暦局には最終版伊能図があった筈であるが、何故、中間製品の沿海地図を写したかはよく分からない。この沿海地図は派手であるが、素人っぽい写しである。

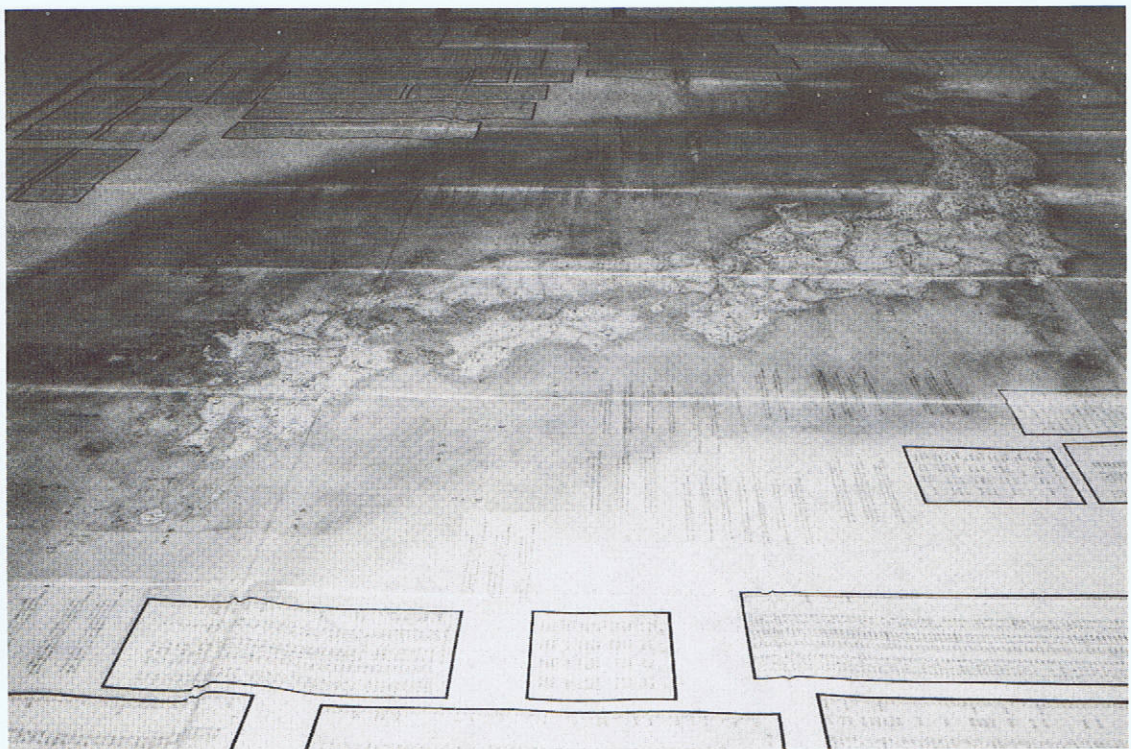


図2 太鼓谷稻成神社蔵 日本地理測量之図全景



图3 太鼓谷稻成神社蔵 日本地理測量之図（部分）

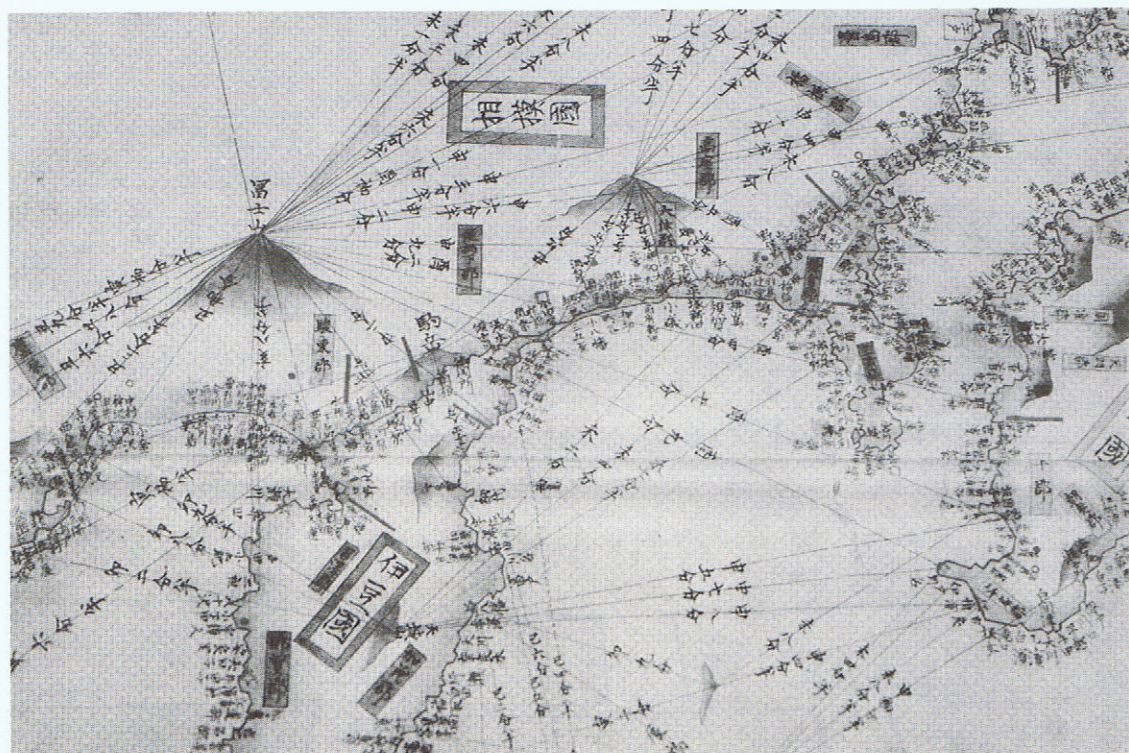


图4 太鼓谷稻成神社蔵 沿海地圖特別小圖（部分）